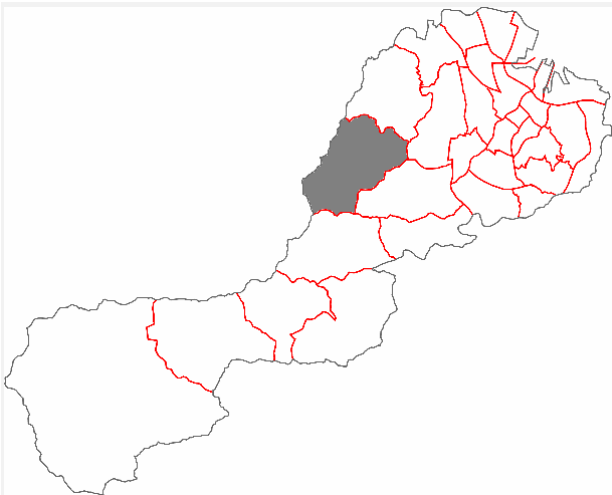


## 27 中村川上流地域

### 1 地域の現況と課題

#### 1. 地域の概要

地域の現況					位置図			
<ul style="list-style-type: none"> <li>中村川上流域の森林と集落地で形成された地域である。</li> <li>地域の大半が山林・原野に占められており、(主)合ヶ野松阪線、(主)嬉野美杉線沿道に集落地が形成されている。</li> <li>旧参宮街道、肥前滝、不動滝などの景観資源・観光資源がある。</li> </ul>								
基礎データ					土地利用現況			
		都市計画区域		都市計画				
		市街化区域	調整区域	区域外				
地域面積 (ha)		—	—	4,118.6	4,118.6			
人口	H.12	—	—	509	509			
	H.17	—	—	468	468			
	H.17/H.7	—	—	0,919	0,919			
世帯数	H.12	—	—	232	232			
	H.17	—	—	236	236			
	H.17/H.7	—	—	1,017	1,017			
人口密度 (人/h)		—	—	0.1	0.1			
宅地				19.0	0.5			
非宅地	農地			15.3	0.4			
	山林・原野			3,895.3	94.6			
	その他			189.1	4.6			
小計				4,099.6	99.5			
合計				4,118.6	100.0			
地区別会議における主な意見								
<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化、人口減少により、農地、森林の荒廃が進んでいる。</li> <li>現状の土地利用を維持していきたいが、放棄された農地、森林の手入れに対する対策が必要である。</li> <li>(主)嬉野美杉線など地区の生命線ともいえる幹線道路について、緊急車両の通行に配慮した狭小区間の改良やガードレールの設置、橋梁の改修を強く要望する。</li> <li>バス運行区間の延伸など運行を充実してほしい。</li> <li>集落の身近な場所で遊べるようにしたい。中村川を遊び場として利用できるようにしたい。</li> <li>地区全般にいえることだが、急傾斜地の崩壊の危険性が高い。斜面の崩壊によって道路が寸断された場合、避難所までの避難ができない。砂防工事など、崩壊危険箇所への対応が必要。</li> <li>農地の荒廃防止と景観保全を兼ねて梅の木を植樹している。県道沿いへの山桜の植樹を毎年募金で進めている。</li> <li>素朴、飾り気のなさ、豊かな心の村といった魅力をうまく発信していきたい。外から人を呼び込めるような活性化策を図っていきたい。</li> </ul>								

## 2. 地域の課題

### (1) 土地利用の課題

- ✓ 減反、高齢化、人口減少などにより農地の荒廃が進んでおり、農地の保全と森林化の防止方策が求められている。
- ✓ 森林保全の担い手も不足しており、森林ボランティア活動の拡大など担い手の確保が必要となっている。
- ✓ また、人工林のため水源涵養機能が低下し、保水力が低いために、豪雨時の災害発生が懸念され砂防対策が必要となっている。

### (2) 交通体系の課題

- ✓ 地区の幹線道路である（主）嬉野美杉線、（主）合ヶ野松阪線の整備・未舗装区間の舗装が必要である。
- ✓ バス運行の充実が求められている。

### (3) 公園・緑地及び自然的環境の課題

- ✓ 中村川はレクリエーションの場として活用が求められている。

### (4) 安全・安心のまちづくりの課題

- ✓ 急傾斜地の崩壊による家屋への被害が懸念され、森林の保全と治山対策の実施が必要である。
- ✓ 災害時の避難路の確保が必要である。
- ✓ 交通安全のためのガードレールの設置も必要である。
- ✓ 緊急時の連絡体制・ライフラインの確保が必要である。

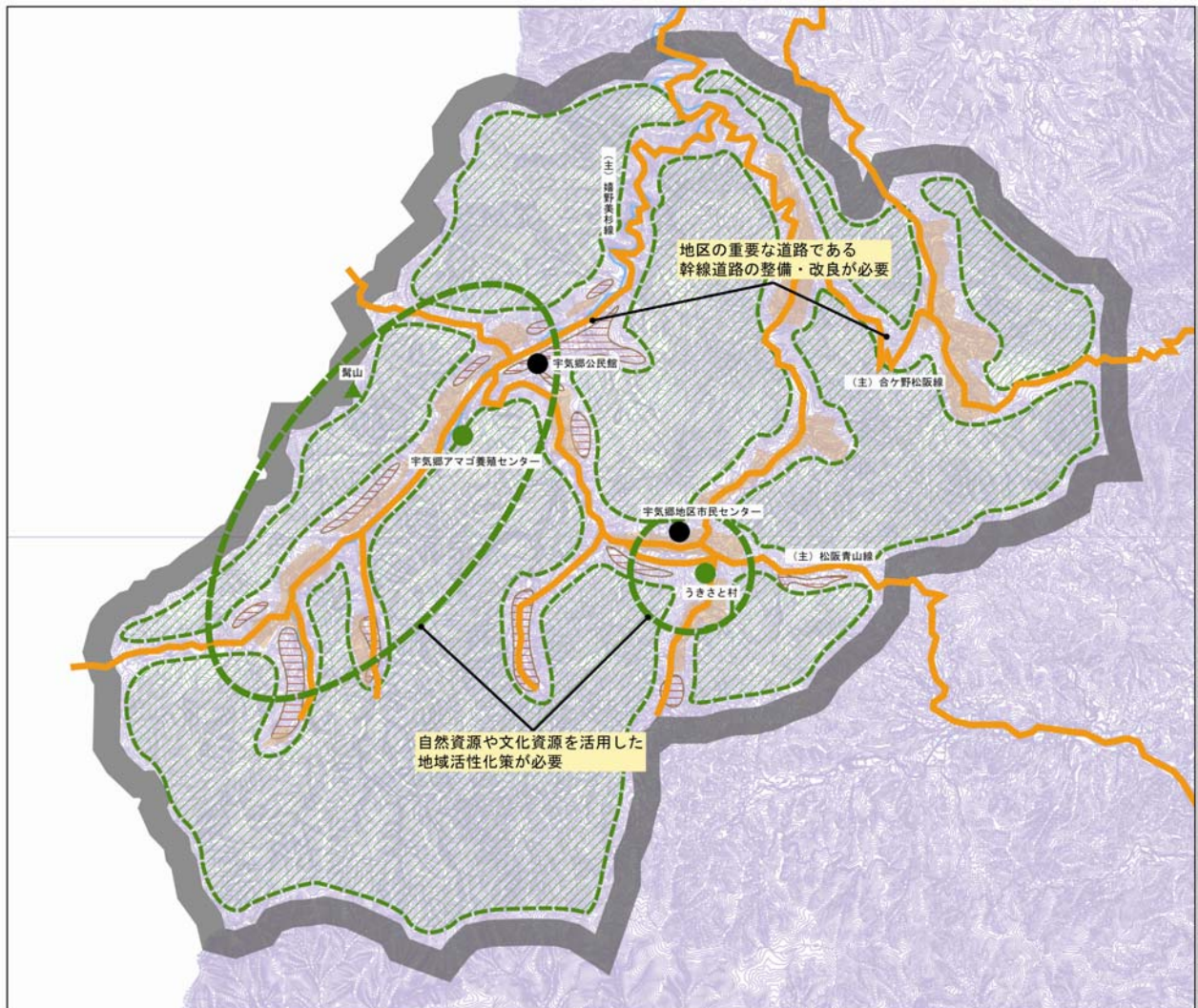
### (5) 景観形成の課題








- ✓ 旧参宮街道、寺社、肥前滝、不動滝などの景観資源・観光資源の保全、活用が求められている。
- ✓ 農地の荒廃防止と景観保全を兼ねた梅の植樹、県道沿道への山桜の植樹を進めており、今後も継続的な活動が必要である。

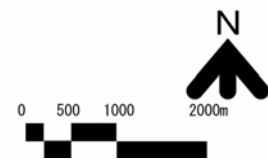
### (6) 観光のまちづくりの課題

- ✓ 堀坂山は、観音岳からのハイキングルートなど季節、平日・休日問わずハイキング客の利用が多く、その集客力を活用していく必要がある。
- ✓ 素朴な地域の魅力を発信し、肥前滝、不動滝、髯山登山、宇気郷祭り、川遊びなどの体験機会を提供し、外から人を呼び込める活性化策が必要である。

● 中村川上流地域 地域別整備課題図



-  集落地としての生活環境を高める必要性が高い地区
-  優良農地として整備・保全する必要性が高い地区
-  森林として保全する必要性が高い地区
-  主な道路
-  主な公園・レクリエーション施設
-  主な河川・水面
-  地区区分界



## 2 地域別構想

### 1. まちづくりの目標と主要な柱

森林・農地の保全、急傾斜地・砂防対策を通じた集落環境の保全に努めるとともに、恵まれた自然資源・景観資源を活用した自然とやすらぎの里づくりをめざす。

○まちづくりの主要な柱

森林の保全
農地の保全
集落環境の保全
幹線道路の整備促進

### 2. まちづくりの基本方針

#### (1) 土地利用の方針

- 柚原町、後山町、飯福田町、与原町、嬉野上小川町、嬉野小原町などは引き続き「集落環境保全地区」を配置し、集落環境の維持増進に努める。
  - ✓ 集落地の安全性の向上のため、森林の保全と治山対策の促進に努める。
- 集落地周辺や沿道の農地には「農地等保全地区」を配置する。
  - ✓ 農地は森林化により集落間の分断や獣害拡大の恐れが高まっており、生活環境の保全のために、農地の保全と森林化の防止方を促進する。
- 集落地及び農地等を取り巻く森林には「森林保全地区」を配置する。
  - ✓ 「森林保全地区」では、森林の保全や、水源涵養機能による災害発生の抑制のための砂防対策の促進に努める。

#### (2) 都市施設及び地区施設等の整備方針

- ✓ 地域の幹線道路である（主）嬉野美杉線、（主）合ヶ野松阪線の整備の促進を図る。
- ✓ 災害時の避難路の確保に努める。
- ✓ 中村川のレクリエーション活用に向けて水辺へのアクセス確保の促進に努める。

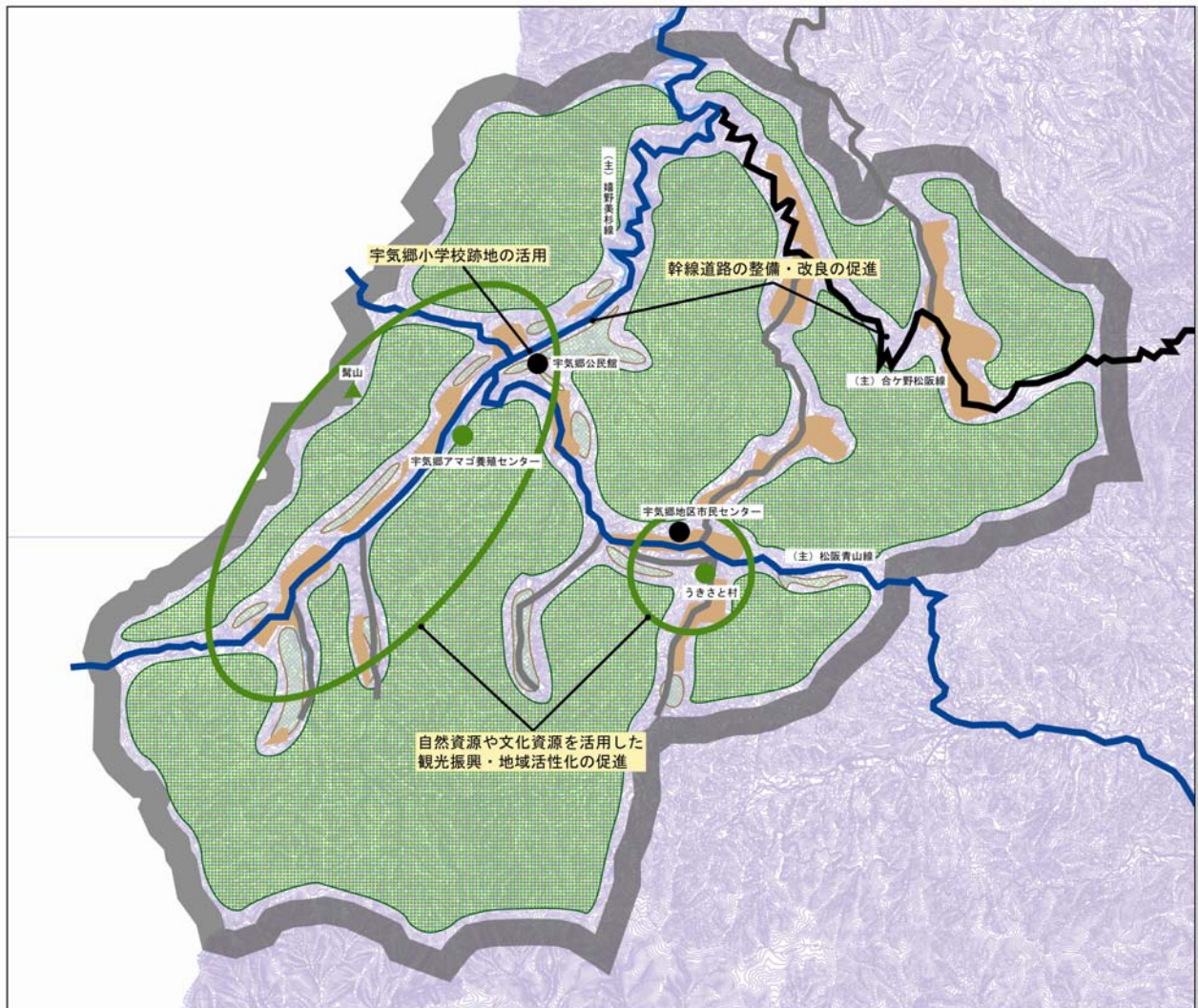
#### (3) 地区環境等の保全に関する方針

- ✓ 集落環境の保全、避難道路の分断等の回避のために急傾斜地崩壊対策、砂防対策などの促進に努める。
- ✓ 緊急時の連絡体制・ライフラインの確保促進に努める。
- ✓ 農地の荒廃防止と景観保全を兼ねた梅の植樹、県道沿道への山桜の植樹を進めており、今後も継続的な活動の促進に努める。

## 27. 中村川上流地域

- ✓ 堀坂山、観音岳等のハイキングルートの集客力を活用した活性化策の促進に努める。
- ✓ 旧参宮街道、寺社、肥前滝、不動滝、髯山登山、宇気郷祭り、川遊びなどの景観資源・観光資源を活用し、活性化策の促進に努める。

● 中村川上流地域 整備構想図



記号	凡 例	記号	土 地 利 用
	広域幹線道路		低層住宅地
	幹線道路		中低層住宅地
	補助幹線道路		一般住宅地
	主な生活道路		住商複合地
	鉄道・駅		近隣商業地
	主な公園・レクリエーション地区		商業地
	主要公共施設等		商工複合地
	主な河川・水面		住工複合地
	市街化区域界		工業地
			集落環境保全地区
			農地等保全地区
	地区区分界		森林保全地区

